

## SSN 設定変更項目の注意点と問題の改善方法

弊社遠隔サポートをご利用になられる場合、SSN(Stratus Support Network)接続が必要となります。  
SSN 接続に際しましては、御社システムと弊社センターハブ間における多々の認証項目があり、設定項目等に変更、削除等が行われると接続できなくなる恐れがあります。また、SSN 接続に必要なソフトウェアやサービス等につきましても、削除または停止されますと接続できなくなります。

この為、(最低限) 以下のソフトウェア製品、設定項目、及びサービスに関しましては、弊社より別途ご指示させて頂く場合を除き、変更、削除、停止等を行われぬようお願い申し上げます。

尚、この件に関しましてご質問等がございましたら弊社サポートセンター(0120-073390)へお問い合わせください。

### ftServer 5200 をご使用の場合

#### 1、SSN ソフトウェア製品

- ・ Windows コンポーネント ターミナルサービス
- ・ Windows コンポーネント ネットワークサービス(インターネット認証サービス)
- ・ WinVNC
- ・ Java 2 Runtime Environment Standard Edition

#### 2、SSN 設定

- ・ [ネットワークとダイヤルアップ接続]  
デバイス名 Stratus ftSAA Network Adapter となるローカルエリア接続 と そのプロパティ設定
- ・ [ftServer 5200 Management Tools] [ftServer(Local)] [ftServer Configuration] 配下の全設定
- ・ [管理ツール] [インターネット認証サービス]  
[ルーティングとリモートアクセス]  
[インターネットインフォメーションサービス]  
中のサイト ID、SSN が含まれるアイコン内、及びその配下の全設定
- ・ ftServer Access Console(WWW から) [User Accounts] 内の設定
- ・ [VNC] [Show User Setting]  
[Administrative Tools] [Show Default Settings] 内の設定

#### 3、SSN サービス

Stratus ftServer Alarm  
Stratus ftServer Inventory  
Stratus ftServer Platform Service  
Stratus ftServer Policy  
Stratus ftServer Portmap  
Stratus ftServer RPC Provider  
Stratus ftServer Software Availability Manager  
Stratus ftServer SSN  
Terminal Service

## VNC Server

[スタート] [プログラム] [管理ツール] [サービス]から確認できます。

### ftServer 3210 をご使用の場合

#### 1、SSN ソフトウェア製品

- ・ Windows コンポーネント ターミナルサービス
- ・ ネットワークサービス(インターネット認証サービス)
- ・ WinVNC

#### 2、SSN 設定

- ・ [ネットワークとダイヤルアップ接続] 中の 着信接続 と そのプロパティ設定
- ・ [ftServer 3210 Management Tools] [ftServer(Local)] [ftServer Configuration] 配下の全設定
- ・ [管理ツール] [インターネット認証サービス]  
[ルーティングとリモートアクセス]  
[インターネットインフォメーションサービス]  
中のサイト ID、SSN が含まれるアイコン内、及びその配下の全設定

#### 3、SSN サービス

Stratus ftServer Alarm  
Stratus ftServer eService  
Stratus ftServer Inventory  
Stratus ftServer Platform Service  
Stratus ftServer Policy  
Stratus ftServer Portmap  
Stratus ftServer Ras  
Stratus ftServer RPC Provider  
Stratus ftServer Software Availability Manager  
Terminal Service  
VNC Server

[スタート] [プログラム] [管理ツール] [サービス]から確認できます。

#### 4、IPアドレス変更時

事象： アクセス時、Ras Dial Fail 930 にて認証エラーとなる。  
この時、ftServer 側のイベントログ(アプリ)には以下の IP アドレスエラーがでる。

Event Type: **Error**  
Event Source: **IAS**  
Event Category: None  
Event ID: **13**  
Date: 7/19/2002  
Time: 12:40:43 PM  
User: N/A  
Computer: FT3200B  
Description:

**A request was received from the invalid client IP Address 172.25.23.162**

原因： ユーザにて ftServer 上の IP アドレスが変更されている。ftServer 上に NIC が複数ある場合、現在設定使用されている IP アドレスがどれか 1 つ IAS 上に登録されている必要がある。  
通常、ワークグループ定義されているときには発覚しないが、ドメインコントローラとなった場合には認証対象として扱われる。

対処： ftServer 上で、IP アドレス変更による IAS 設定の変更を行う。

## 5、ドメインサーバへの昇格時

事象： アクセス時、Ras Dial Fail 930 にて認証エラーとなる。  
この時、ftServer 側のイベントログには以下のエラーがでる。

```
Event Type:      Error
Event Source:    RemoteAccess
Event Category:  None
Event ID:        20073
Date:           7/24/2002
Time:           2:28:09 PM
User:           N/A
Computer:       SG-FTS-APSC002
Description:
The following error occurred in the Point to Point Protocol module on port: COM2, UserName: SRA_SSNcxs. The authentication server did not respond to authentication requests in a timely fashion.
Data:
0000: a2 03 00 00          ?...
```

原因： ユーザにて ftServer がワークグループからドメインコントローラへ変更されたため、ワークグループ定義のままでは IAS の認証エラーとなる。

対処： ftServer 上で、コンピュータ名からドメイン名による変更を IAS にて行う。  
ワークグループシステムでは、IAS 認証に "**<コンピュータ名>\*<SSN ユーザ名>**" が設けられますが、DC(ドメインコントローラ)では "**<ドメイン名>\*<ドメインユーザ名>**" または、 "**<ドメインユーザ名>**" とする必要があります。

×

## 6、システム名変更時

事象： システム名が変更された場合、RasDialFail 930 により接続できない。  
対応策： RRAS(ルーティングとリモートアクセス)の設定を変更する。  
IAS(インターネット認証サービス)の設定を変更する。

## 7、モデム・ノーアンサー時(モデムがとらない)場合に返されるエラー

```
1 4-Jul-2003 16:10:17.958 [CxSConnection.cpp (4112) 1306] Unknown error code 997 Failed to dial to site 1986, RAS error RasDial failed with (628) The connection was closed. Dial-in option on ftServer might be disabled.. Aborting connection request.
```

2

### 対処方法

まずは、SSN-Connection Log でのダイヤル番号に直接電話を掛けてみる。

```
14-Jul-2003 16:15:35.286 [CxSRRASDialer.cpp (4356) 174] Dialing from device: ISIH1_HP 56K Analog Modem #4 Telephone number :0118601021.
```

ピーー、ピーー、ギガァ~~ というような音が聞こえるか？

可能性 1：聞こえない、または、話中となる場合  
可能性 2：聞こえる場合

可能性 1  
客先サイトの物理的モデム、回線系が原因の障害。

可能性 2  
ほとんどの場合、ftSMC の【ftServer Configuration】 【Service Network】プロパティの Call-in Enable が "False" となっている。これを "True" に変更する。  
\*\*\*\*\* (ft3210 の場合) \*\*\*\*\*  
希に、コントロールパネルのモデムの設定が同じものが 2 つ存在している場合がある。  
この場合、これらの定義をメモした後、両方とも削除し新しくこのモデム定義をつくりなおす。

#### 8、ftSMC 上の SSN 設定

- Call-home Enable : False **True (必須)**
- Call-in Enabled : False **True (必須)**
- Modem Country Code : **JAPAN (必須)**
- PPP Password : **ssn (必須)**
- Enabled : False **True (必須)**
- Dial-in Password : **cxs (必須)**
- Phone Number[1] : **0088223018 (必須)**
- Dial-in User Name : **cxs (必須)**

以上